

平成30年度第1回定例会

八王子市教育委員会議事録（公開）

日	時	平成30年4月11日（水）	午前9時30分
場	所	八王子市役所 議会棟4階	第3・第4委員会室

第 1 回定例会議事日程

- 1 日 時 平成 3 0 年 4 月 1 1 日 (水) 午前 9 時 3 0 分
 - 2 場 所 八王子市役所 議会棟 4 階 第 3 ・ 第 4 委員会室
 - 3 会議に付すべき事件
 - 第 1 第 1 号議案 八王子市教育委員会事務局職員人事に関する事務処理の報告について
 - 第 2 第 2 号議案 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価において意見を聴く学識経験者の選任について
 - 第 3 第 3 号議案 平成 3 1 年生存者 (春 ・ 秋) 叙勲候補者の推薦について
 - 4 報告事項
 - ・ 市立中学校生徒に係る事故への対応状況について (指導課)
 - ・ 高齢者叙勲の受章について (教職員課)
 - ・ 「 J A X A タウンミーティング i n 八王子 」 の実施結果について (こども科学館)
 - ・ 「 読書感想画 」 ・ 「 読書感想文 」 コンクール上位入賞者の海外派遣について (図書館部)
-

出席者

教 育 長	安 間 英 潮
委 員	村 松 直 和
委 員	柴 田 彩 千 子
教育長職務代理者	大 橋 明
委 員	笠 原 麻 里

教育委員会事務局出席者

学 校 教 育 部 長	設 樂 恵
学校教育部指導担当部長	斉 藤 郁 央
教 育 総 務 課 長	渡 邊 聡
学 校 教 育 政 策 課 長	橋 本 盛 重
学 校 複 合 施 設 整 備 課 長	内 野 茂 樹
施 設 管 理 課 長	松 土 和 広
保 健 給 食 課 長	田 倉 洋 一
教 育 支 援 課 長	穴 井 由 美 子
指 導 課 長	中 村 東 洋 治
教 職 員 課 長	溝 部 和 祐
統 括 指 導 主 事	野 村 洋 介
統 括 指 導 主 事	上 野 和 広
生涯学習スポーツ部長	瀬 尾 和 子
生涯学習政策課長	岡 本 洋
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	清 水 秀 樹
ス ポ ー ツ 施 設 管 理 課 長	佐 藤 晴 久
学 習 支 援 課 長	浅 岡 秀 夫
文 化 財 課 長	中 野 み どり
歴史文化構想担当課長	平 塚 裕 之
こ ども 科 学 館 長	遠 藤 讓 一
図 書 館 部 長	石 黒 み どり

中央図書館長	太田浩市
生涯学習センター図書館長	新納泰隆
南大沢図書館長	安達和之
川口図書館長	成田俊雄
指導課指導主事	高木紘二郎
学校教育政策課主査	持田勝
教職員課主査	野村秀郎
教職員課主査	長尾千恵
こども科学館主査	小山豊
中央図書館主任	鈴木優子
教育総務課主査	堀川悟
教育総務課主事	小山ちはる
教育総務課嘱託員	古瀬村温美

【午前9時30分開会】

安間教育長 おはようございます。大変お待たせをいたしました。

まず、先の第1回市議会定例会におきまして私、安間英潮でございますが、市議会の同意を得まして、4月1日に市長より教育長に任命をされましたので、御報告をさせていただきます。

今後とも八王子市の教育の進展のために、誠心誠意努力してまいりたいと思いますので、委員の皆様方、忌憚のない御指導、御助言を今後ともよろしく願います。

また、委員の皆様方には、この教育委員会の主なお役目は、チェック機能ということでございますが、せっかく委員になられて、各任期に1個くらい、子どもたちのための新規の委員提案企画事業みたいなものを実現してまいりたいと思っておりますので、委員の皆様、どうぞ、またいろいろなアイデアを出していただければと思います。

今後ともよろしく願います。

安間教育長 それでは、会議に入りたいと思います。本日の出席は5名でありますので、本日の委員会は有効に成立をいたしました。

これより、平成30年度第1回定例会を開会いたします。

本市では、地球温暖化対策、省資源対策の一環として節電等に取り組んでおります。本定例会においても、照明の一部消灯を実施いたしておりますので、御理解いただきますよう、願います。

本日の議事録署名委員の指名をいたします。

本日の議事録署名委員は、笠原麻里委員を指名いたします。よろしく願います。

本日、本日の議事でございますが、第3議案、及び報告事項「市立中学校生徒に係る事故への対応状況について」は審議内容が個人情報に及ぶため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項及び第8項の規定により、非公開といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 御異議ないものと認めます。

安間教育長 それでは、議事の進行をいたします。

日程第1、第1号議案 八王子市教育委員会事務局職員人事に関する事務処理の報告についてを議題に供します。

本案について、教職員課から説明願います。

溝部教職員課長 おはようございます。第1号議案、八王子市教育委員会事務局職員人事に関する事務処理の報告につきまして、詳細は担当の長尾主査から説明させていただきます。

長尾教職員課主査 それでは、第1号議案について説明いたします。

本議案は、八王子市教育委員会の権限委任に関する規則第4条第1項に基づき、教育長におきまして事務処理をいたしましたので、同条第2項に基づき、報告し、昇任をお願いするものでございます。

八王子市教育委員会事務局職員人事については、3枚目以降の第1号議案関連資料に沿って御説明します。

まず、議案にはありませんが、平成30年3月31日付転出者の報告でございます。学校教育部において、平成30年3月31日付で東京都との派遣協定により、山下久也指導担当部長と、佐藤晴美統括指導主事が、派遣期間満了となり転出いたしました。また、廣瀬和宏教職員課長が定年退職に伴い、市長部局へ転出いたしました。

続きまして、平成30年4月1日付の人事異動でございます。学校教育部におきまして、廣瀬部長が産業振興部長として転出し、保健給食課野田課長が、福祉部高齢者福祉課長として転出いたしました。転入者は、部長職では、医療保険部から設楽部長が学校教育部長として、八王子市立中野北小学校斉藤校長が指導担当部長として転入いたしました。課長職においては、上野指導主事が統括指導主事に昇任いたしました。また、行財政改革部行政管理課田倉課長が保健給食課長として、福祉部高齢者福祉課から溝部課長が教職員課長として転入いたしました。

続きまして、生涯学習スポーツ部におきましては、スポーツ振興課長併国際スポーツ大会推進室（事業担当）主幹坂口課長が、国際スポーツ大会推進室（総務担

当)主幹として、また、こども科学館長が、市民活動推進部協働推進課長として転出いたしました。転入者は、総合経営部経営計画第三課岡本課長が生涯学習政策課長として、健康部生活衛生課遠藤課長が、こども科学館長として転入いたしました。

ほかに併任として、生涯学習政策課平塚課長が市長部局へ転出し、都市戦略部日本遺産準備担当課長として、歴史文化構想担当課長を併任いたしました。また、国際スポーツ大会推進室(事業担当)清水主幹がスポーツ振興課長を併任いたしました。

図書館部におきましては、川口図書館福田館長が子ども家庭部子育て支援課長として転出し、かわって、総務部総務課から、成田課長が川口図書館長として転入いたしました。

説明は以上でございます。

安間教育長 只今、教職員課からの説明は終わりました。まず本案について御質疑はございませんか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 ないようでございます。それでは、加えて本案についての御意見を伺いたいと思います。いかがでしょうか。こちらもよろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それではお諮りを致します。

只今、議題となっております第1号議案については、提案のとおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 御異議ないものと認めます。

よって、第1号議案については、そのように決定することにいたしました。

それでは、人事異動に伴う部課長の紹介をお願いいたします。

設楽学校教育部長 4月より学校教育部長となりました設楽恵です。よろしく願いいたします。

それでは学校教育部に転入した管理職について御紹介をさせていただきます。

保健給食課長、田倉洋一です。

田倉保健給食課長 田倉洋一です。よろしく願いいたします。

設楽学校教育部長 教職員課長、溝部和祐です。

溝部教職員課長 溝部和祐です。よろしく願いします。

斉藤指導担当部長 4月より指導担当部長となりました斉藤郁央です。よろしく願いいたします。

それでは、学校教育部に転入した管理職について御紹介いたします。

統括指導主事の上野和広です。

上野統括指導主事 上野和広です。どうぞよろしく願いいたします。

瀬尾生涯学習スポーツ部長 続きまして、生涯学習スポーツ部に転入した管理職について御紹介させていただきます。都市戦略部日本遺産準備担当課長と併せて、生涯学習スポーツ部歴史文化構想担当課長、平塚裕之です。

平塚歴史文化構想担当課長 平塚裕之です。引き続きよろしく願いいたします。

瀬尾生涯学習スポーツ部長 続きまして、生涯学習政策課長、岡本洋です。

岡本生涯学習政策課長 岡本洋です。よろしく願いします。

瀬尾生涯学習スポーツ部長 国際スポーツ大会推進室主幹（事業担当）と併せて、生涯学習スポーツ部スポーツ振興課長、清水秀樹です。

清水スポーツ振興課長 清水秀樹でございます。どうぞよろしく願いいたします。

瀬尾生涯学習スポーツ部長 こども科学館長、遠藤譲一です。

遠藤こども科学館長 遠藤譲一です。よろしく願いします。

石黒図書館部長 最後に図書館部に転入した管理職を御紹介いたします。

川口図書館長の成田俊雄です。

成田川口図書館長 成田俊雄です。よろしく願いします。

石黒図書館部長 以上です。

安間教育長 ありがとうございました。ぜひ力を合わせて、八王子のために働きましょう。

安間教育長 それでは日程の第2、第2号議案 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価において意見を聴く学識経験者の選任についてを議題に供します。

本案について、学校教育政策課から説明願います。

橋本学校教育政策課長 それでは、第2号議案、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価において意見を聴く学識経験者の選任について御説明いたします。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項では、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行うにあたっては、教育に関する学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされております。そこで、本件は、御意見をいただく学識経験者を選任しようとするものでございます。

詳細につきましては、学校教育政策課、持田主査から御説明いたします。

持田学校教育政策課主査 それでは説明いたします。今回選任いたします学識経験者の方々には、本市の第2次教育振興基本計画でございますビジョン八王子の教育の進行管理に資するよう、全42施策の平成29年度の取組状況を教育委員会事務局が自己点検、自己評価し、施策の課題と方向性を整理したものに對しまして、施策全般にわたる総合的な御意見と、重点施策であります16個の施策について、個別に御意見をいただくものでございます。学識経験者につきましては、学校教育、生涯学習、また、保護者・地域の3つの分野の方から1名ずつ、合計3名の方を選任しているところでございます。選任にあたりましては、継続性を確保して多様な御意見をいただきたいことから、任期を3年とし、毎年1名ずつ交代しているところでございます。今回は、保護者・地域の分野から新たに選任をし、学校教育、生涯学習の分野の方々につきましては、継続して選任をするものでございます。

それでは、1枚おめくりいただき、議案関連資料を御覧ください。新任といたしまして、守屋香里さんの選任をお願いいたします。

守屋さんは、現在、城山小学校及び城山中学校の学校運営協議会の委員、また、青少年対策城山地区委員会の副会長として御活躍をされている方でございます。守屋さんには、小学校5年生、中学校1年生と3年生の3人のお子様がいらっしゃいます。また、昨年度までの城山小学校PTA会長としての経験を生かされ、今年度からは、城山中学校PTA会長として、今後も地域の第一線で、さらなる活躍が期待される方でございます。

続きまして、継続して選任をお願いする2名の方でございます。まず、学校教育

分野としまして、3年目になります藤井千恵子先生でございます。理科教育、生活・総合的学習を専門とされ、現在国土館大学体育学部こどもスポーツ教育学科の教授を務められています。続きまして、裏面を御覧ください。生涯学習分野としまして2年目となります丹間康仁先生でございます。生涯学習、社会教育学を専門とされ、現在、帝京大学教育学部教育文化学科講師、また八王子市生涯学習審議会委員を務められています。

昨年、お二方には、それぞれの立場から貴重な御意見をいただきましたので、引き続き選任をお願いしようとするものでございます。今後のスケジュールでございますけれども、御意見をいただくにあたりまして、5月中にこの3名の方に教育委員会事務局から、施策の取組状況、また、自己評価を説明させていただきます。その後、1カ月程度のお時間の間に御意見をまとめていただきまして、7月上旬ごろでございますが、その意見をもとに、教育委員会事務局と意見交換会を行いたいと考えているところでございます。最終的には、報告書の形にしまして、8月の教育定例会に上程しまして、9月の市議会で報告、公表となる予定でございます。説明は以上でございます。

安間教育長 只今、学校教育政策課からの説明は終わりました、本案について、御質疑はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、御意見も含めてお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。

私から確認なんですけれども、この守屋さん、内諾はまだなのでしょうけれども。このお仕事をやっていただく上での支障みたいなことはないというふうに考えてよろしいんですか。

持田学校教育政策課主査 今回、候補者として挙げさせていただくにあたりまして、事前に昨年の報告書をお渡しして、お願いする仕事の内容、また、今後のスケジュール等、あくまで予定ですが、説明をさせていただきます、快くお引き受けいただけるということでございます。

安間教育長 支障はないということですね。

持田学校教育政策課主査 はい。

安間教育長 よろしゅうございましょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは御意見等もないようでございますので、お諮りをいたします。

　　只今、議題となっております第2号議案については、提案のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　御異議ないものと認めます。よって、第2号議案については、そのように決定することにいたしました。

安間教育長　それでは、報告事項となります。教職員課から報告願います。

溝部教職員課長　報告事項でございます。高齢者叙勲の受賞につきまして御報告いたします。

　　詳細につきましては、野村主査から説明させていただきます。

野村教職員課主査　それでは、これより高齢者叙勲の受賞について御報告をさせていただきます。お手元に配っていただいております、定例会報告事項資料を御覧ください。

　　受賞者、元 八王子市立横川小学校長、永関馨先生。受賞内容、瑞宝双光章。発令日平成30年4月1日。以上の形で永関先生が高齢者叙勲を受賞したことを御報告させていただきます。

　　報告は以上となります。

安間教育長　只今、教職員課からの報告は終わりました。本件について御質疑はございませんか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは委員一同、心よりお祝いを申し上げます。

安間教育長　続きまして、こども科学館から報告をお願いします。

遠藤こども科学館長　それでは、30年3月25日に「JAXAタウンミーティング in 八王子」が実施されましたので、報告させていただきます。詳細は担当の小山主査からいたします。

小山こども科学館主査　それでは、「JAXAタウンミーティング in 八王子」の実

施結果について御報告をさせていただきます。本件につきましては、宇宙航空の研究開発機構、通称 J A X A から平成 2 9 年度内での本市での開催についての打診があり、開催に向けて調整を進め、学習支援課との共催事業として、3 月 2 5 日、生涯学習センターでの開催となりました。なお、開催につきましては、去る 2 月の定例会について報告させていただいております。

お手元の報告資料を御覧ください。まず 1、報告趣旨ですが、宇宙開発等の最新の動向を知るとともに、J A X A 職員との宇宙航空開発にかかわる意見交換を通じて、市民の宇宙への関心を高めることを目的とする「J A X A タウンミーティング i n 八王子」の実施結果について報告するものでございます。

2、報告内容ですが、開催日時は平成 3 0 年 3 月 2 5 日、日曜日、午後 2 時から午後 4 時 3 0 分。開催場所は生涯学習センター、クリエイトホール視聴覚室です。当日の参加人数につきましては、定員 7 0 名に対して、応募が 6 7 名、うち 5 3 名の方が参加されました。なお、その内訳は、男性 4 4 名、女性 9 名でございます。内容が高校生以上を対象とすると御案内していたこともあり、一番お若い方で高校 1 年生の方、上は 8 2 歳の方まで、幅広い年齢層の方に御参加をいただきました。最初に、開演挨拶・事業概要説明を、進行コーディネーターとして、J A X A の広報部長、庄司義和氏よりいただき、J A X A の発足から現在にいたるまでの経緯、事業規模、最近のトピックなどについてのお話をいただきました。

続きまして、第一部として、J A X A 有人宇宙技術部門きぼう利用センター技術領域主幹坂下哲也氏より、「新しい『宇宙』の使いかた～宇宙ステーションでのビジネス利用例を中心に～」と題した講演をいただき、産業としての宇宙、人工衛星の産業利用など、民間の産業界と、宇宙事業の現状についてのお話と質疑応答を行いました。

第二部として、J A X A 宇宙教育推進室長、桜庭望氏より、「宇宙を素材に何を学ぶのか」と題した講演をいただき、実際に八王子市で開催されております八王子宇宙の学校の紹介や、東浅川小学校での授業風景などを紹介され、宇宙を素材として学ぶのは科学分野だけではなく、芸術や健康などのあらゆる分野に応用できるとのお話をいただき、質疑応答を行い、タウンミーティングは終了いたしました。

第一部、第二部ともに、講演時間は十数分で残り時間を質疑応答・意見交換の時

間としましたが、参加者の方からは活発に意見を出していただくことができました。私どもで行ったアンケートでは、66%以上の方が、内容に御満足いただくことができました。タウンミーティングを何で知ったのかの問には、市広報、ホームページとともに、JAXAのホームページからが上位を占めたことから、参加者も様々な地域からおいでになり、遠くは山形県、高知県からお見えになった方もいらっしゃいました。また、中には外国籍の方もいらっしゃいました。

こども科学館では、今後ともJAXAと連携しながら、多くの市民の方が宇宙に親しむことができる事業を行っていきたいと考えております。

以上をタウンミーティングの実施報告とさせていただきます。

安間教育長　　只今、こども科学館からの報告は終わりました。本件について、御質疑はございませんか。

大橋委員　　大変興味深い企画だったというふうに思います。53名の方が出席をされたということで、特に意見交換のところに時間をとるという御配慮をされたということですが、教えていただきたいのが、意見交換では、例えばどのような事が話題になったかということが1点目です。それから、2点目は、これはこの企画を行うという時に年齢のことが少し話題になりました。それで、今の御報告では、高校生から82歳の方が出席をされたということですが、自由記入の一番したのところに、「もっと若い人は集まらないのか。(20代女性)」というふうに書いてありますけれども、このあたりは、年齢層を決めていく上では、今後どのように検討しているか、その大きく2点を教えていただければと思います。

小山こども科学館主査　　まず、どのような話題が出たかという御質問についてですが、当日、質疑応答で出た話題としましては、JAXA側から企業に実験をお願いすることはあるのか。つまりJAXAのほうから企業側への働きかけがあるのかどうかの御質問等ですとか、あとは、宇宙の産業分野での話の中では、例えば、具体的な例としては、化粧品メーカーが宇宙開発に関わっているような事例があることですか、健康分野では、宇宙でも肩こり・腰痛等は起こるのか、何か宇宙開発の中に期待ができものがあるのではないかというような話題がありました。

あと、年齢層につきましては、もっと若い人は集まらないのかという回答があったのですが、こちらのほうは、やはり学生さん、大学生の方が何名かいらっしゃい

まして、もっと学生の意見を出せるような場が欲しいというふうなお話を、タウンミーティング参加者の方が終了後、実際にJAXAの方とお話をされておりました。今回はJAXAのほうからの提案として、内容は高校生以上を対象にしたものだというお話で、受けておりました。が、今後、このような事業を行う中では、子どもも参加できるような事業展開はどのようなものがあるか、JAXAと調整を行っていきたいと考えています。

安間教育長　ほかにございましょうか。

柴田委員　意見でもよろしいでしょうか。

安間教育長　はい。

柴田委員　八王子宇宙の学校というような事業もあって、そういう、子ども向け、学校対象のこういう事業があって、それから今回は、成人向けの生涯学習講座ということで、宇宙をテーマにしたもので、こういう宇宙とかJAXAと連携したテーマ型の講座をこのように多世代を対象に展開している自治体ってなかなかないと思います。八王子の教育の特色になり得る可能性があるんじゃないかという意見なんですけれども、遠方からの参加者もあったということで、そのテーマ、幅広く多くの方の関心を集めるものだと思います。そこで、前회가子ども向け、そして今回、成人向けの講座ですけれども、その両者が融合するような、また違った側面からアプローチするテーマ型の事業というものも、ぜひ企画をしていただきたいというふうに思っています。

安間教育長　何かありますか。よろしいですか。それでは御意見として承りました。

ほかに委員の方からございましょうか。よろしゅうございましょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　ぜひ、今、柴田委員からのお話があったように、単発でこういうふうにはやっていくんじゃなくて、ひとつ、統合した形で、八王子の特色になるように、さらなる工夫をお願いしたいというふうに思います。

それでは、報告として承らせていただきます。

安間教育長　続いて、図書館部から報告をお願いいたします。

成田川口図書館長　それでは、「読書感想画」・「読書感想文」コンクール上位入賞

者の海外派遣について御報告致します。

詳細につきまして、中央図書館、鈴木主任より御報告いたします。

鈴木中央図書館主任 それでは説明いたします。

まず報告趣旨ですが、平成29年度、「読書感想画」・「読書感想文」の各コンクールにおいて中学生上位入賞者の今回で6回目となる海外派遣について報告するものです。

続いて内容でございますが、目的としまして、本市教育委員会と東京八王子西口一タリークラブ主催の両コンクールの中学生の部の上位入賞者を海外友好交流都市であります台湾高雄市に派遣し、現地の同年代の生徒たちとの交流を通じて友好親善を深めるとともに、国際的視野を持った青少年の育成を図るものであります。日程や派遣先、派遣団については記載のとおりでございます。

続いて、(5)、主な交流内容については、別添の写真を御覧ください。 の写
真は、出発日の3月25日にソウ嘱託員による中国語の練習風景です。 、 の写
真は、同日高雄市に午後4時ごろ到着し、蓮池潭を見学後、高雄市立図書館にて本
市から寄贈した絵本や、児童書のコーナーを見学した様子です。

次に、2日目は、訪問がメインとなります。高雄市鳳翔中学校で英語授業による
交流と、高雄市役所で行われた合同表彰式に参加しました。 、 の写
真は、鳳翔
中学校の歓迎セレモニーの様子で、ヒップホップダンスや、中国民族楽器二胡の演
奏などによる熱烈的な歓迎を受けました。おめくりいただきまして、 、 、 の写
真は、「異国美食」というテーマによる英語授業の様子です。日本の生徒達が、納
豆の混ぜ方や、タレを入れるタイミングなどを鳳翔中学校の生徒たちに英語で紹介
し、皆で試食し、どんな味がしたのかといった感想を英語で話し合う内容でした。
納豆の独特なおいと粘り気に、教室は悲鳴と笑い声で大変盛り上がり、緊張が解
けて、楽しい交流が図られました。 、 の写
真のように、鳳翔中学校の生徒達と
は、帰り際に別れを惜しむ姿が大変印象的で、人見知りすることもなく、短い時間
でしたが、あっという間に仲良くなれる生徒たちのコミュニケーション能力の高さ
に大変関心いたしました。 から の写
真は高雄市役所で行われた合同表彰式の様
子です。高雄市が開催した読書感想画コンクールの作品と、本市生徒の受賞作品を
高雄市で合同展示し、高雄市のコンクールの入賞者には、陳菊市長から表彰状が、

本市のコンクール入賞者には、感謝状が授与されました。また、本市からも、高雄市の入賞者に感謝状と記念品を贈呈したものです。 、 の写真は、表彰式の後に見学した六合夜市での様子です。

3日目は、高雄市から新幹線で台北市に移動し、国立故宮博物院を見学しました。 の写真は、ひすいを白菜の形彫刻した「翠玉白菜」です。ほかに、豚の角煮の形を模した「肉形石」なども見学しました。そして同日午後3時20分の飛行機で現地を出発し、午後10時ごろ、八王子に到着いたしました。行程中は、事故や天候上のトラブルなどもなく、皆、無事に帰ってまいりました。

元の資料にお戻りいただきまして、裏面の(6)生徒たちの意見を御覧ください。記載のとおり、外国語の習得に対する意欲が高まったと感じられる意見が多く見受けられ、国際交流への関心・興味が芽生えたのではないかと考えます。

最後に(7)成果でございますが、両市の子どもたちがふれあいを通じて、国際的視野を広げるとともに、芸術分野の相互発展及び幅広い交流が期待されるところでございます。

報告は以上でございます。

安間教育長 只今、図書館部からの報告は終わりました。本案について御質疑、また御意見も含めていかがでしょうか。

村松委員 これは事務局図書館部ではどなたが行かれたんですか。

新納生涯学習センター図書館長 事務局としましては転出しました川口図書館の福田館長と、今、説明しました中央図書館の鈴木、そのほかに多文化共生推進課嘱託員の曹さんが通訳として随行しました。

村松委員 今年の報告事項がとても見やすく、また、写真はどなたが撮られたんですかね。生徒達の表情がすごくよく分かって、とても上手だななんていうふうに思いました。

これは意見なのですがけれども、私はいつも思うんですけれども、この子供たちがいずれ大人になった時に、今度は高雄市の子どもたちをこちらに、八王子に呼んであげられるような、そういう大人になってもらいたいなと。ですから、この東京八王子西ロータリークラブさんが、一生懸命いつもやってくださっていますけれども、ぜひ、こちらロータリーさんとも一生懸命また連携をとっていただいて、そうい

う子どもたちを育てられるような取組をこれからもしていただきたいというふうに思っています。以上です。

安間教育長　ありがとうございます。

他にございましょうか。よろしゅうございませうか。

今、村松委員からもちよっとお話がありましたけど、ここ数年来海外派遣については、ある程度、前回は教育委員さんたちの間でも話題になっていまして、教育委員会として、この海外派遣をしていくというものについて、何かもうちょっと工夫なり何なりが考えられないかなんていう課題を以前もいただいたことがありました。今回の報告を聞いていてもそうなんですけれども、昨年末にテニスで同じように高崎市に派遣をされました。そこでも、問題なのはテニスの技量の交換ではなくて、行ったことによって、英語ってもうちょっと勉強しなきゃいけないなという、事前には無理でも、帰ってきてから勉強の意欲が高まったと。何より、コミュニケーション能力の問題とか、この辺の感想にもありますけれども、初めて会った人でもすぐに仲よくなれたのがよかったという、これはやっぱり彼らのコミュニケーション能力の成果なんだろうし、同時に先ほどの納豆の話じゃないですけど、国際理解という意味でも、彼らが得るものというのは、物すごく大きいと思うんですよ。委員の皆様方にお諮りといひますか、御意見を伺ひたいのですが、すぐにという話ではないんですけれども、いつも民間の方々に頼り切りで全てというの、無理も出てくるでしょうから、教育委員会として、先ほどのテニス合宿みたいなものもひっくるめた形で、中学生の海外派遣事業みたいなものに1つ統合したような形を検討してもらひたいかどうかがどうでしょうかね。

何か御意見はございませうか。

単発でそれぞれのことでやっていくと、どうしても分散して目的がずれていっちゃうんで、教育委員会として、この海外派遣・海外交流ということを目眼としたような事業の再編みたいなことを、そろそろ着手しても良いのではないかなというふうに思ひていて。急に来年度からすぐに変えてくれとかいう、そういう話じゃありません。検討を始めていただひたいということなんですけど、いかがですかね。

大橋委員　学校のほうの新しい学習指導要領が、特に今小学校で教科としての外国語が始まって、グローバル化ということを目眼に入れていくことは、非常に大切なこ

とだと思しますので、少し計画的にそのあたりを検討していく必要があるのかなというふうに思います。

安間教育長　　ありがとうございます。

柴田委員　　こういう派遣事業に参加した中学生の方たちが物すごい感動を覚えて帰国されていると思います。視野も大きく広がっていると思いますので、その成果を御本人だけじゃなくて、周りの中学生にもぜひ広げるような試みとして、先ほど教育長がおっしゃったような年末のテニスの派遣や、子どもたちの成果と何か統合するような発表会であるとか、感想の展示会とか、そういうのもこれからの事業として考えられるのかなというふうに思います。

安間教育長　　なるほど。ほかはいかがですか。

笠原委員　　やっぱり私は、大賛成です。海外に行くということは、例えばアジアの国なども日本が深い学びのある所はたくさんあるかと思ひますし、そういう中で本当に歴史や文化も大事です。その中でやはり、本当に現地で感じてくる事というのは、教科書にかいてある事だけでは全くないものもたくさん感じられますし、本当に今の時間というものが彼らにとって、恐らく感じられる大事な財産になっていくと思うので、ぜひ見ていただいて、柴田先生がおっしゃったように、ぜひ報告を伺いたいなと思います。

安間教育長　　ありがとうございます。

村松委員　　大変、今教育長がおっしゃられたことは大事なことで、ちょっと考えただけでもわくわくしてしまいます。八王子市教育委員会海外派遣課みたいな。ちょっと大げさですけども、向こうに渡航するのもそうなんですけど、一番大事なのは、高雄の皆様がこれだけ八王子市の子どもたちのためにいろいろな事を苦心して下さって、少数かもしれませんが、受け入れて、八王子の歴史を学んでいただいたり、八王子の良いところをいろいろと見学していただいて、百聞は一見に如かず。八王子の子どもたちが向こうに行かせていただく時は、もっと英語を勉強してから行けばよかったという、じゃなくて、こちらにいる段階でこういうカリキュラムを組んで、こういうふうにお勉強もして、向こうに行って皆で楽しくもっと英語ができれば、こうやって交流ができるんだ、海外でもっと交流ができるんだというようなカリキュラムを組みながら、さらに子ども達が世界に目を向けられるんじゃないかな

と思うので、私も大賛成です。

安間教育長 ありがとうございます。委員の皆様方からも御賛同いただきましたので、事務局のほうで、そろそろ考え始めていただけないでしょうか。

そうすると部とか課の独立で、そこだけで考えていくというのでは無理があるので、今上段で出したような、課があれば良いのではないかと。むしろそれくらいの意識ですよね。各部の中で、学校教育も関係しますから、3部でそれぞれ連携をして、1つの事業を作っていくような見当を考え初めていただきたいというふうに思います。その際は、できるだけ省力化して、同じような仕事を3つの課で、それぞれバラバラにやっているんだとか、それならばそれをうまく統合すれば業務負担の軽減にもなるわけですから、そういった視点もちゃんと入れて、子ども達にどんな事ができるのかということ再構築してください。よろしくお願ひしたいと思ひます。

それでは、本件については報告として承らせていただきたいと思ひます。

安間教育長 以上で公開の審議は終わりますが、委員の方から何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 ないようであります。

それでは、ここで暫時休憩にいたします。

なお、休憩後は非公開となりますので、傍聴の方は退席をお願いいたします。

再開は10時20分とさせていただきます。

【午前10時10分 休憩】